

ダンスを用いた防災教育教材の開発

岡山大学 吉村利佐子
岡山大学教育学部附属小学校 松本拓也
岡山大学 酒向治子

1. 背景および目的

防災活動では、災害発生時に瞬時に反応できる身体知を育てることが極めて重要である。しかし、防災活動には「堅苦しい」などの負のイメージが存在しており、これらを払拭することが防災教育では求められる。こうした背景から、近年「楽しさ」という感性的要素を採り入れた、防災教育アプローチが模索されている。例えば、渥美ら(2006, 2011)は防災学習を表向きに出さない「防災と言わない防災」という行事型を、黒崎ら(2010)は指導者と学習者の双方向的なコミュニケーションを用いた参加型を推奨している。一方で、これらの教育アプローチは、準備に要する労力や、指導者に高度な実践的指導力が求められることが課題として挙げられる。日常的に実践的な防災教育を推進するためには、「取り組みやすさ」が重要な鍵の一つとなる。

そこで本研究では、「楽しさ」と「取り組みやすさ」の面から「防災ダンス」に着目する。学術領域では黒崎ら(2007)やShojiら(2020)による実践研究が過去に行われており、防災ダンスは学習者へ肯定的影響を与えることが明らかにされている。しかしながら、黒崎らの防災ダンスは特定のダンス技術が必要であることから、そもそも指導者が動作を習得することが難しく、またShojiらの実践はダンスの創作に重点を置いていることから実施に時間を要するため、どちらも取り組みやすいとは言い難い。

本研究者は上述の背景を踏まえ、命を守る動作をモチーフとする、誰でもできる簡易な動きで構成された防災ダンス教材(ぼうさいPiPit!ダンス)を開発し、小学生・大学生を対象に実施することで、教材が学習者に及ぼす影響について検討してきた。教材の実施形態は、近年加速化する学びのオンライン化を受け、オンライン学習形式を採用した。本発表では、小学生を対象に実施した実践研究について報告する。

2. ぼうさいPiPit!ダンス開発・普及プロセス

*以下(1)～(7)の項目内容に関する詳細は、配布資料に記載している。

- (1) プロジェクト趣旨(配布資料: I 参照)
- (2) プロジェクト体制(配布資料: II 参照)
- (3) 開発コンテンツ(配布資料: III 参照)
- (4) コンテンツの主な特徴(配布資料: IV 参照)
- (5) 活動プロセス(配布資料: V 参照)
- (6) 映像教材一覧(配布資料: VI 参照)
- (7) 普及啓発実績(配布資料: VII 参照)

3. 研究方法

- (1) 調査期間: 2020年6月
- (2) 対象者: A小学校1～4年生の児童275名
- (3) 使用教材: ぼうさいPiPit!ダンス
- (4) 手続き: 対象者らに対し、防災ダンス(ぼうさいPiPit!ダンス)の映像教材(①解説映像、②通し映像)を、身体を動かしながら自宅で学ぶよう提示した。実施後に、GoogleFormを用いたアンケートに記入することを求め、その際、保護者には児童の記入を補助するように文章で提示した。
- (5) 調査項目: ①参加者の属性(学年、性別)に加え、②ShakeOut動作(地震防災訓練のしゃがむ・まもる・動かないの3つの動作)の習得「シェイクアウトの3つの動きができますか?」、③楽しさ「ダンスは楽しかったですか?」、④難易度「ダンスは難しかったですか?」、⑤運動強度「ダンスをしてつかれましたか?」、⑥満足度「またこのダンスをおどりたいですか?」について、「そう思う」・「まあまあ思う」・「どちらでもない」・「あまり思わない」・「思わない」の5件法で回答を求めた。

4. 結果と考察

ShakeOut動作の習得、楽しさ、満足度については、「そう思う」・「まあまあ思う」の回答を合わせると過半数の児童から肯定的な反応を得ることができた。また、難易度、運動強度については回答にばらつきが見られることから、バランスがとれており、児童にとって適切な度合いであることが考えられる。以上より、本研究で開発した防災ダンス教材は、「楽しさ」・「取り組みやすさ」を満たす教材であることが明らかとなった。

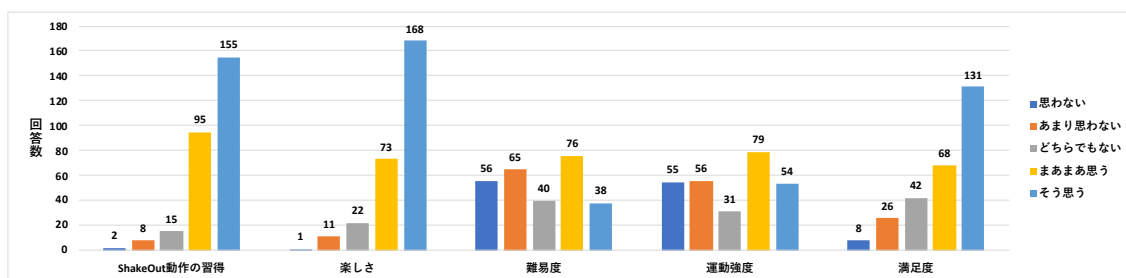


図 防災ダンスが学習者に及ぼす影響に関する調査結果

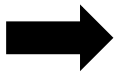
防災ダンス開発プロジェクト

「ぼうさいPiPit！ダンス」

I. プロジェクト趣旨

I-1. 背景

平成30年7月豪雨災害など近年災害が多発し、防災教育の重要性が高まりつつある。しかし、防災教育は避難訓練などイベント的なものに限定される傾向に…



日常的な実践型教育として
ダンスを用いた防災教育支援コンテンツの開発

I-2. 目的

①防災の3つの心構えの普及

- ・ 動けるように備える…災害発生時にすぐに動けるように備えましょう。
- ・ 確認する … … …危険の有無や備蓄について確認しましょう。
- ・ 助け合い … … …助け合いの精神を持ちましょう。

②心身の解放による健康づくり

③学生の企画・運営能力の向上

④SDGs（持続可能な開発目標）の達成

…「3：すべての人に健康と福祉を」

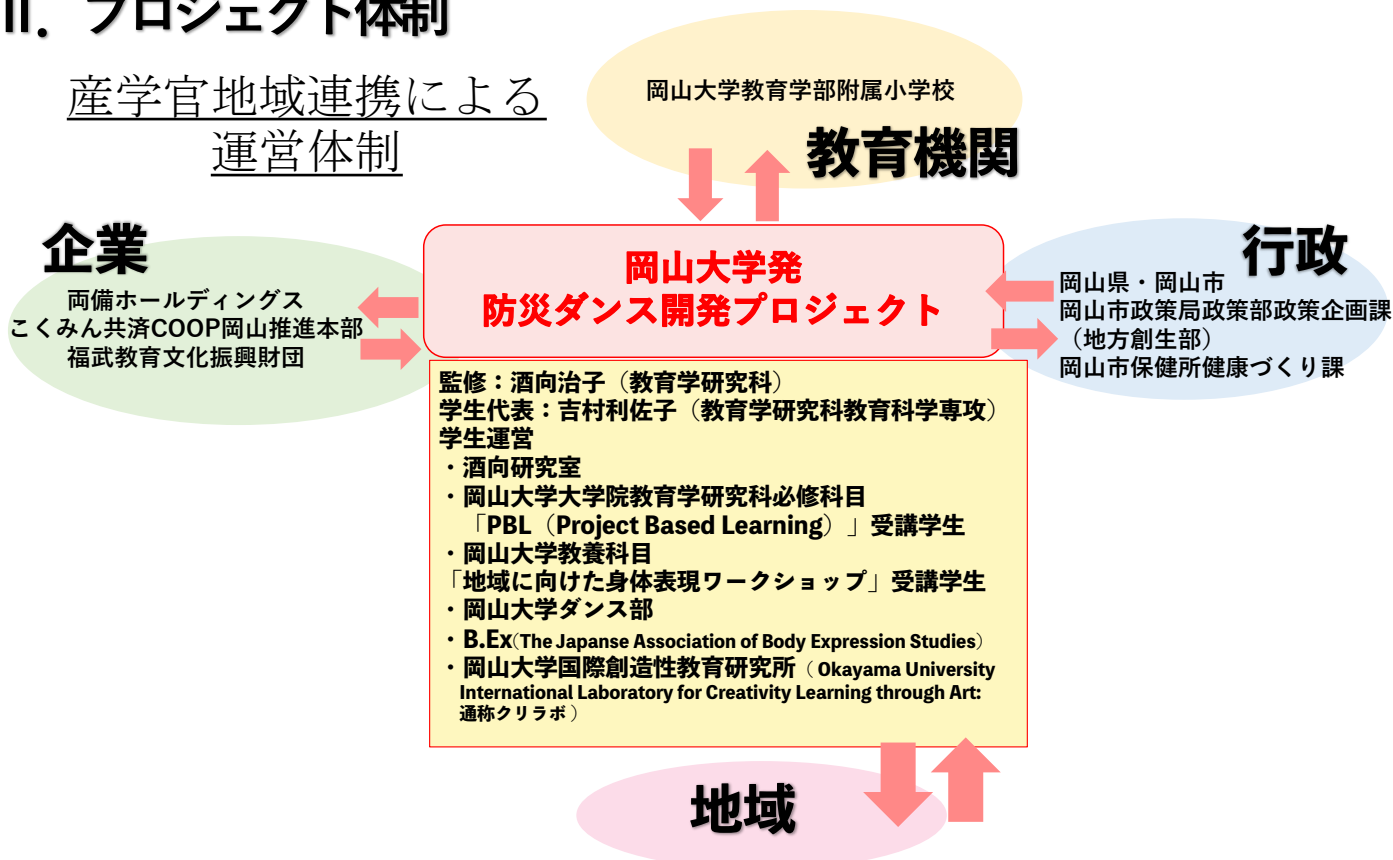
「4：質の高い教育をみんなに」

「11：住み続けられるまちづくりを」の達成



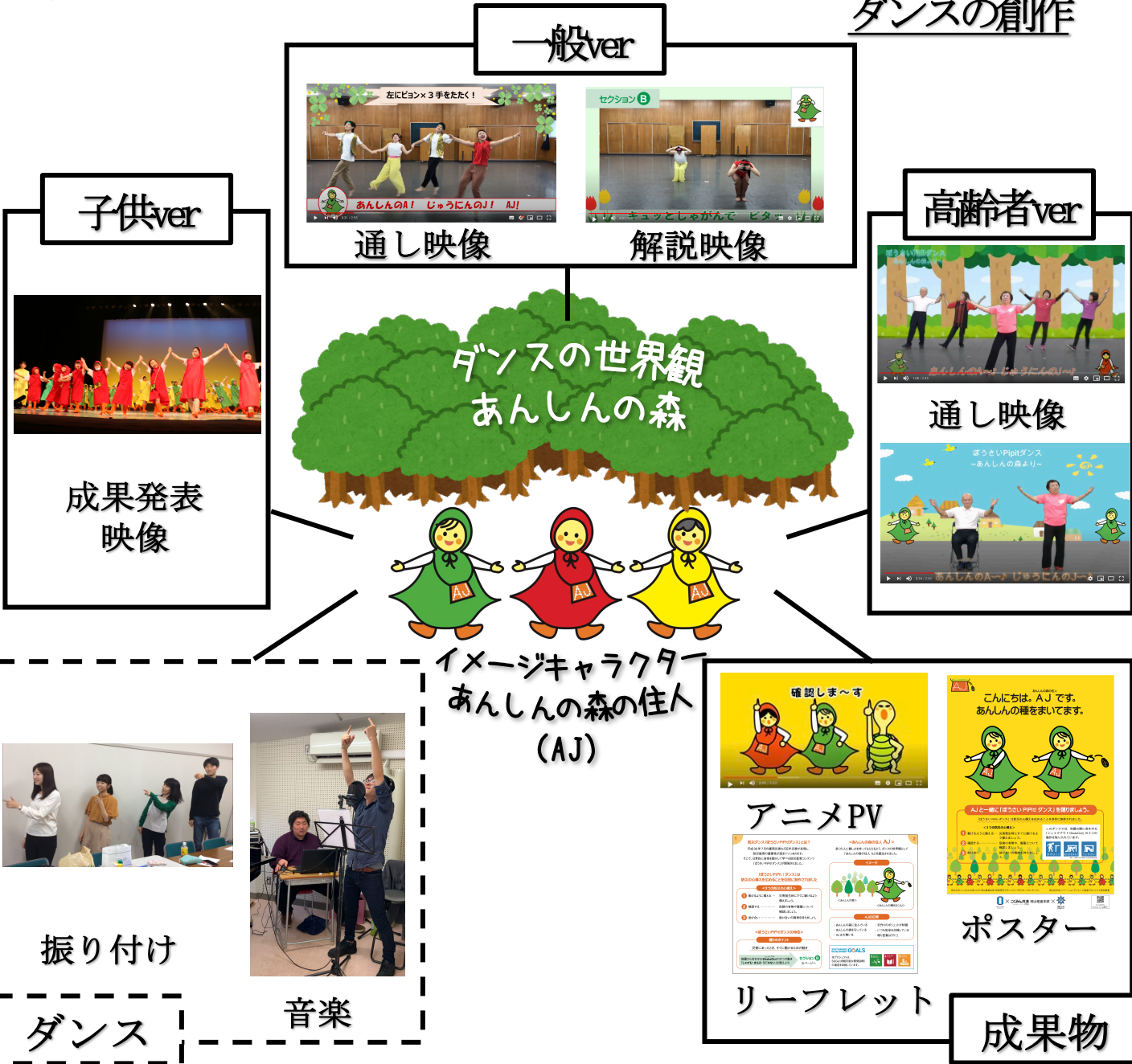
II. プロジェクト体制

産学官地域連携による
運営体制



III. 開発コンテンツ

3世代を対象にした ダンスの創作



IV. コンテンツの主な特徴

IV- 1 . 防災と関連した動き (表)

…防災の3つの心構えに対応した動作

IV- 2 . 取り組みやすさ

- …簡易な動作
- …繰り返しの動き
- …のりやすいリズム

IV- 3 . 楽しさの重視

- …上向き・飛び跳ねる動作
- …明るい音楽

コンセプト	動き
動けるように備える	地震防災訓練の3つの動作「ShakeOut」の習得 しゃがむ・まもる・動かない <small>提供 防災がな防災訓練と防災実践推進委員会</small>
確認する	確認の動き
助け合い	つながる動き

V. 活動プロセス

2019年4~6月
コンセプトの検討



小学生50名と防災ダンスを
初披露



衣装・ポスター制作



12月 小学生に向けたWS



7月
楽曲の検討



2019年

8月
キャラクターと世界観の考案



9月~12月
振り付け・音楽の制作



10月
高校生に
向けたWS



2020年2月
社会人対象の
WS



9月 高齢者・イスver映像撮影



4月
アニメPV開発

2020年



5月
一般ver
映像撮影



8月
教員対象のWS

6月~7月
小学生・大学生へ
オンライン教育実施



※参照：メイキング映像















メイキング1
<https://youtu.be/LeIsQjq14BQ>



メイキング2
<https://youtu.be/jFQYAq1Dnx0>

VI. 映像教材一覧

<p>①アニメーションPV https://youtu.be/17xFysXr2ew</p>	<p>②通し映像 (一般ver) https://youtu.be/4vLfhVT_X-I</p>	<p>③解説映像 (一般ver) https://youtu.be/FXZuxf4mtA</p>
 	 	 
<p>④通し映像 (高齢者ver) https://youtu.be/W-60GMDW48</p>	<p>⑤通し映像 (椅子ver) https://youtu.be/37zAXiIGVtI</p>	<p>⑥リーフレット映像 https://youtu.be/1j4Dw6TxlYc</p>
 	 	 

VII. 普及啓発実績・評価

■授業実践

- ・2020年6月 : 岡山大学教育学部附属小学校児童へのオンライン防災教育の実施
 <対象>児童300人
- ・2020年6月-7月 : 岡山大学教育学部授業受講生へのオンライン防災教育の実施
 <対象>大学生170人

■ワークショップ・その他

- ・2019年10月 : 岡山県倉敷市公立高校生徒へのワークショップ<対象>高校生30人
- ・2019年12月 : 岡山大学教育学部附属小学校児童へのワークショップ<対象>小学生50人
- ・2019年12月 : 日本教育大学協会全国保健体育・保健研究部門舞踊研究会における成果発表
 <対象>大学生300人・小学生50人
- ・2020年2月 : こくみん共済COOP岡山推進本部研修会におけるレクチャー<対象>大人100人
- ・2020年8月 : 岡山大学教員免許状更新講習会でのワークショップ <対象>教員20人
- ・2020年9月~10月 : 山陽新聞カルチャープラザでのレクチャー<対象>合計3回実施・各回高齢者20名

■学術研究

- ・2020年9月 : 第37回日本教育工学会秋季全国大会にてポスター発表
- ・2020年12月 : 第72回舞踊学会

※研究発表映像URL : 「https://youtu.be/wxXrK2qOT_Q」

■受賞

- ・2019年度 : 岡山市学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクト審査員特別賞受賞